

塾長による学校での出張授業内容①

一生勉強、一生青春

—学校の勉強は全教科すべて役に立つ、一生役に立つ。

教科外の活動もすべて役に立つ、一生役に立つ—

開倫塾

塾長 林明夫

Q：塾長は学校から出張授業の講師として招かれているようですが、どんなお話をしているのですか。

A：(1)自己紹介の代わりに、中学校・高校・大学時代に先生方から教えていただいた私の好きなことばのいくつかを紹介させていただいている。例えば、

①「ブルドッグ魂」(食いついたら離すな)

*一度始めたことはあきらめないで、最後までやり抜こう。

②「練習で泣いて、試合で笑え」

③「一所懸命」(一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組もう)

などです。

Q：今習っている学校の教科の勉強は役に立つのですか。

A：役に立ちます。学校で今習っている教科はすべて役に立ちます。すべての教科の1つ1つの内容は、すべて役に立ちます。役に立たないことは1つもありません。

Q：本当ですか。どこで役に立つのですか。

A：(1)学校の各教科の内容の多くは積み重ねですから、次の学期や次の学年で役に立ちます。

(2)小学校での勉強は、すべて中学校で役に立ちます。

(3)中学校での勉強は、すべて高校で役に立ちます。

(4)高校での勉強は、すべて大学や短期大学、専門学校、専修学校、大学院で役に立ちます。

(5)小学校や中学校、高校の各教科の学習内容を十分に「理解」し、「定着」させて(身に着けて)いなければ、大学や短期大学、専門学校、専修学校、大学院での授業についていくのに、研究活動をするのに支障をきたします。中学校や高校の勉強が不十分の場合には、もう一度「学び直し」をするように指導されます。

Q：エー、社会に出ても学校の勉強は役に立つのですか。

A：(1)仕事をしたり、社会的活動したり、豊かな充実した人生を送るのに、中学校や高校の各教科の勉強はすべて必要です。

- (2) ①日本語や英語の文章がよく理解でなければ仕事になりませんので、国語や英語は必須です。特に、小学校と中学校・高校の漢字は書き順、書き方も含めすべて役に立ちます。
- ②いろいろな国や地域の方々と取き引きをするのに、その国や地域の地理・歴史・社会の仕組み(法律や経済)などの知識は不可欠ですので、社会科はすべて必要です。
- ③高度な知識社会である現代では、ワード・エクセルはビジネスに欠かせませんので、高校数学は必須です。
- ④物理・化学・生物・地学なども中学校・高校程度の知識がなければ、多くの企業は立ち行けません。

Q：ということは、5教科全部が役に立つのですね。いわゆる実技4教科はどうですか。

- A : (1) 「保健体育」こそ、生きる力そのものです。保健をよく学べば、生涯にわたって心身ともに健康な生活が送れます。
- (2) 「音楽」や「美術」なくして、豊かで人間らしい生活は送れません。音楽なし・デザインなしの生活を、皆様は想像できますか。
- (3) 「技術・家庭」も毎日の生活に直結します。家庭科は英語で Home Making といいます。家庭科こそ、自分たちの家庭は自分たちで築き上げるのに最も役に立ちます。技術科は、身近な技術の基本を身に着けるのに最も有用です。

Q : 塾長が言いたいことは何ですか。

- A : (1) 各学校で今習っている内容は、今その学校でしか学べないものだけです。学校で学んでいるからこそ、よく「理解」できて身に着くものです。そのすべてが、上の学年や上の学校・社会で役に立ちます。
- (2) ですから、真剣に学んで、本気で「定期テスト」の準備をして 100 点満点を取ってください。「定期テスト」の対策勉強として、「テキストのスミからスミまで」を「理解」して身に着けることは、実は、将来、ものすごく役に立つのですよ。
- (3) さらに大切なことは、学校の「教科書」や「教材」、「授業ノート」などは決して処分しない・棄(す)てないできちんと保存することです。上の学年・上の学校・社会に出てからもサッと「学び直し」ができるようにしておくことです。一生かけて何回も学び直すことが、豊かな生活・充実した人生に直結します。死ぬ前日まで、学校の教科書を手放さず、勉強を深めましょう。

(今月はここまでです。続きは来月号でお話します。)

2019 年 7 月 31 日記

1. 私がメンバーとして所属する公益社団法人経済同友会(東京)や公益社団法人栃木県経済同友会、群馬経済同友会では、学校や教育委員会などからの要請によって、経済同友会のメンバーである経営者を出張授業の講師として無料で派遣しています。
2. この7月は、7月3日(水)には東京都足立区立千寿青葉中学校(1年生1クラス)、7月16日(火)には栃木県立大田原東高校(定時制高校1～4年次生全員)、7月19日(金)には群馬県吾妻郡高山村立高山中学校(1～3年生全員)、7月25日(木)には伊勢崎市にある群馬県総合教育センターでの群馬県教育委員会高校中堅教諭資質向上研修(11年目研修)グループ協議と、4つに出張授業の講師として参加させていただきました。毎回、とても勉強になりました。